

PoNP

Project of Newspaper

2011年10月号

2011.10.11 発行

ボランティア体験談特集



東日本大震災、福島・新潟豪雨と、今年は災害が多く起こりました。そんな中、新潟大学から多くの学生がボランティア活動に参加して復興支援に協力しています。今回は、活動に参加した学生の声を紹介します。

東日本大震災(岩手・8月)

百聞は一見にしかず。

まだまだ、被災地では多くの人が力や支援を必要としています。一人で頑張らせないように、みんなで継続的な支援や気持ちを送ることの重要性を感じました。

また行きたいと思います。



東日本大震災(岩手・9月)

草刈りや地中に埋まった瓦礫を取り除くといったことを行いました。

瓦礫が取り除かれ、更地になったように見えるところでも、地面を掘り返すと瓦や住んでいた方の物が出てきて、改めて災害は日常生活を奪ってしまうものなのだと感じました。私自身陸前高田に行くのは今回が初めてでしたが、ボランティアを通じてお会いした方はすごく温かい方が多いと思います。17日に伺ったお宅の方は、海が見えて少し暖かい気候が気に入っているようで、本当にこの場所が好きなのだと感じました。

今回ボランティアを行ったとき、ボランティアのニーズは今もあり、たくさんのボランティアが全国から来ていきました。新潟の同じバスの方にはこのツアーに参加するのは4回目という方もいて、違う世代の方と話す機会も多く、たくさんの刺激を受けました。お世話になった方々には本当に感謝したいと思いますし、またボランティアに行く機会をつくっていきたいと思います。

東日本大震災(岩手・8月)

瓦礫撤去と草刈りを行ないました。

被災地に行って、被害の大きさを改めて感じました。何回かボランティアに行っている方々と一緒にだったので、アドバイスしていただきながらスムーズに作業することができました。また、その方々のお話を聞くこともでき、1ヶ月～2ヶ月前の様子や、少しづつ復旧に近づいていることなどを知ることができました。

全国からのボランティアが参加していて、その方々とも交流を持ったりしながら良い雰囲気で3日間を過ごすことができました。参加させて頂きとてもよかったです。



個人宅の泥の撤去作業を行いました。

ボランティアって、したことない人からすると、何か特別なことをするように感じられると思います。私も今回が初めてだったのですが、やはり行くまでは『特別』なことをするのか、という感じがありました。

ボランティアセンターに着いてから、場所や一緒に活動する団体が決まって移動し、…そこで私たちに与えられた仕事は、泥かきでした。家主さんの指示に従って、単純にスコップで泥を撤去する。ただ、それだけのことでした。全然特別なことではないし、誰にでもできることだと思いました。

私の感想が何かにつながってくれたら…とまでは思いませんが、ボランティアとは、お手伝い、くらいの感覚でできたらいいものではないかと思います。偽善、という人もいるかもしれません、ちょっといいことのおすそ分け、と思えたらしいかな、と。

わたしのつたない感想を読んでくれた方がボランティアに興味を持ち、行動に移してくださったなら幸いです。

水害ボランティア(新潟・8月)

被災した現場に行くことで、被害の甚大さを体感しました。特に2日目の阿賀町の様子は印象に残っています。

手伝させていただいた作業は力仕事が主で、決して楽なものではありませんでした。被害を受けた方々はこれを毎日やっているのかと思うと、頭の下がる思いでした。現地の様子を見て、実際に作業をしてみて、もっとこういった活動に参加しなくてはいけないという思いが湧いてきました。また、僅ながらもお手伝いすることができ、達成感も得られました。作業の合間には、地元の方からの

食べ物や飲み物を頂くなどして気を遣っていただきました。本当に感謝でいっぱいです。

その他、各所に設置されたボランティアセンターの運営の様子や、地元の方々の連携の様子を拝見することができ、勉強にもなりました。

今回は2日連続で参加させていただきましたが、2日目は疲れのためか思うように体が動かず、あまりお役に立てませんでした。数日間隔をあけて参加すればよかったなと思いました。



ボランティア絶賛紹介中!!

新潟市内でできるボランティアもあるよ(*^_^*)

ボランティア情報は掲示板(総合教育研究棟、工学部、理学部、農学部)、ボランち。ホームページにて紹介しています。



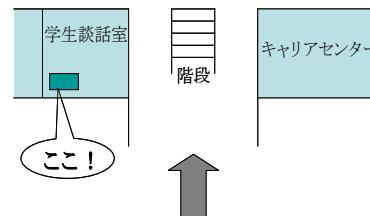
編集後記

すっかり寒くなって、秋めいてきましたね。

PoNP10月号は、震災ボランティアに参加して下さった学生さんの体験談をたくさん載せてみました。(わかい)

私たちは平日、総合教育研究棟D棟2F学生談話室内で活動しています。ボランティアやボランち。に興味のある方はカウンターで活動しているスタッフに

声をおかけください！



総合教育研究棟
2F入り口

連絡先：新潟大学学生ボランティア本部「ボランち。」

Tel・Fax: 025-262-7530

Mail: gakuserv@adm.niigata-u.ac.jp

HP: <http://www.nuvic.info/>